



(2,000円)

特 許 願 17

昭和 47 年 5 月 10 日

特許庁長官 殿

発 明 の 名 称 帯板の形状検出装置

発 明 者

氏 名 表城保日立市等町3丁目1番1号  
株式会社日立製作所 日立工場内  
係 長 橋 井 嘉 吉

(印) 1 2

特 許 出 願 人

氏 名 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
株式会社日立製作所  
代 理 人 吉 山 博 吉

代 理 人

氏 名 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
株式会社日立製作所 内  
電話東京 270-2111 (大代表)

氏 名 (6109) 弁 理 士 橋 井 嘉 吉



47 045433

明 細 書

発明の名称 帯板の形状検出装置

特許請求の範囲

帯板の幅方向に検出部材を配設し、該検出部材は帯板幅端の変化に応じて自動的に幅方向へ伸縮可能な如く構成されていることを特徴とする帯板の形状検出装置。

発明の詳細な説明

本発明は帯板の形状検出装置に係し、その目的とするところは帯板の幅に見合つた検出部材を自動的に選定し、検出精度の向上を計り得る装置を提供するにある。

従来、この種装置において、帯板（以下ストリップという）の幅方向に配設された検出部材は固定されているため、検出部材の位置を調整することが出来ず、ストリップの最大幅巾に合わせて位置決めすれば、最小幅端の時には両端の検出部材がストリップに接触しなくなり、検出精度が低下していた。例えば検出部の検出結果を読取る読取り記録計の方に遊びのものが残われて読取り誤り

① 日本国特許庁

## 公開特許公報

① 特開昭 49-8271

④ 公開日 昭49.(1974) 1.24

② 特願昭 47-45433

② 出願日 昭47.(1972) 5.10

審査請求 有 (全2頁)

庁内整理番号

⑤ 日本分類

6666 24

106 F0

6644 42

12 C211.4

が生じる場合が生じていた。又、ストリップの最小幅端に合わせて位置決めすれば最大幅端の時に使用できる様にと小間隔にて数多くの検出部材を必要とし、不経済である等の不具合が生じていた。

本発明は上述の諸点に鑑みなされたもので、以下その実施例を図面に依つて詳細に説明すると、

1はストリップ2の幅方向に複数個配設した検出部材、<sup>3は</sup>検出部材の下部に設置されたナット、4はナット3に嵌合するスクリュウ軸、5はスクリュウ4を回転駆動させる駆動装置、例えば電動モータ、6は検出部材1を収付けやパンタグラフ、7はパンタグラフ6に収付けられたスクリュウ、8はスクリュウ7に回転を伝えるギヤー、9はギヤー8、スクリュウ7を介してパンタグラフ7を幅端方向に伸縮させる駆動装置、例えば電動モータである。

第2図において電動モータ8によりスクリュウ軸4を駆動すると、ナット3を介して検出部材1が移動し得る。このスクリュウ軸はその中央部がねじ切りされていないため、中央部の検出部材

2字加入

BEST AVAILABLE COPY

はストリップの中央部と合致して固定される。この中央部を中心に左側は左ねじ、右側は右ねじが切られている。更にこのスクリュウ軸は端部の方へいくねじのピッチが大きくなっている。従つて電動モーターに上述の如きスクリュウ軸を駆動することによつてお互いの突出部材が中央部の突出部材を強分に、中央部より遠心位置の突出部材が多く移動して外面方向或いは内面方向に移動する。これらのことから、複数個付けられた突出部材はその間隔を常に同じ比率で保ち伸縮動作することができる。

また第3図においてはパンダグラフ6の交差部に、突出部材がのせられているため電動モーター5によりパンダグラフ6を駆動することによつて突出部材のそれぞれの間隔を一定比率に保ち、伸縮動作することができる。

尚、突出部材はローラー、ノメル等の突出手段を用いることが可能である。

以上説明したように本発明によれば帯板の幅に合った突出部材を自動的に選定し、突出程度の

向上を計り得、又、帯板の幅に關係なく、常に同じ突出程度の同じ比率で固定することができ、更に遠隔にて事前に位置決めが可能となり、ロスタイムが少なくなる等の効果を奏することができる。

#### 図面の簡単な説明

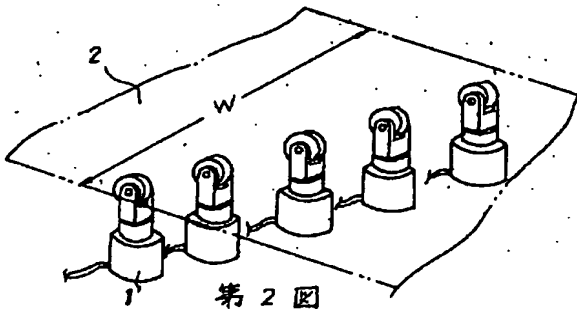
第1図は本発明の対象となる帯板の形状突出装置の側視図、第2図は本発明による帯板の形状突出装置の一実施例を投す正面図、第3図は第2図とは別案の例を投す平面図である。

#### 符号の説明

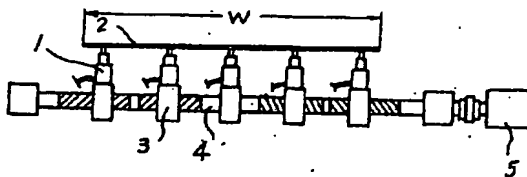
- 1 形状突出部材
- 2 帯板
- 3 ナット
- 4 スクリュー軸
- 5 電動モーター
- 6 パンダグラフ

代理人 弁護士 藤田 明夫

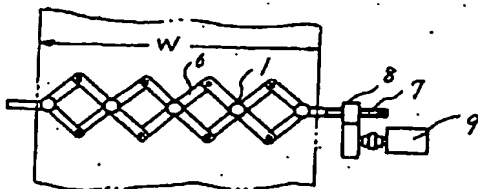
第1図



第2図



第3図



#### 添附書類の目録

- (1) 明 細 書 1冊
- (2) 図 面 1冊
- (3) 異 任 状 1冊
- (4) 特許願副本 1冊

前記以外の発明者、特許出願人または代理人

#### 発 明 者

所 在 地 茨城県日立市幸町3丁目1番1号  
株式会社日立製作所 日立工場内  
氏 名 藤田 明夫